

令和6年度

事業報告書

社会福祉法人 池田市社会福祉協議会

社会福祉法人 池田市社会福祉協議会

令和6年度事業概要

池田市社会福祉協議会では、従来から、すべての住民が安心して地域で暮らすことができるよう、地域でのつながりと支え合い活動を進めています。近年、地域生活課題が複雑化・複合化、さらに潜在化・深刻化している中で、身近な地域での生活課題の解決をすすめていくために、住民生活に関わる幅広い分野との連携・協働を今まで以上に意識しながら、多様な課題や新たな課題に取り組んでまいりました。

社協の使命である「一人ひとりが大切にされ 安心して暮らせる共生のまちづくり」の実現に向けて、地域でのつながりと支え合い活動への支援、利用者への在宅福祉サービスの実施、生活困窮や社会的孤立などのより深刻化した生活課題を抱えた方々を支援するための取り組みなど、一人ひとりの暮らしを守る活動を行ってまいりました。

また、令和5年度から5か年計画で実施される「第4期池田市地域福祉計画・第5次池田市地域福祉活動推進計画」と、令和6年度から3か年計画で実施している池田市社協の組織基盤の整備・強化のための「中期経営計画」に取り組んでまいりました。

【重点目標の概況】

◎経営理念に基づく計画的な運営

令和6年度から3か年計画で実施する中期経営計画の理念を実現するために、使命・理念・基本方針を理事会・評議員会・職員ミーティング・人事面談を通して継続的に周知しました。また、大規模災害などの非常時においても池田市社協の理念を全うできるよう事業継続計画（BCP）の定期的な見直しを行い、災害発生時に迅速に対応できるよう災害時対応訓練を実施しました。

◎人材確保及び育成方針の確立・強化

職員の能力開発・人材育成に活用するために、人事評価制度・目標管理制度を評価者が理解した上で、面談前の打合せや丁寧な面談などを行い、適切な運用に努めました。また、新入職員の育成方法として、新たにメンター制度を導入しました。

◎ 第5次池田市地域福祉活動推進計画（i-プラン）の推進

5か年計画の2年目として、計画の理念である「一人ひとりが大切に『おたがいさま』でつながる池田」の実現に向け、共生のまちいけだプラットフォームを、子育てテーマ3種、小地域1地区で立ち上げました。地域の生活課題を出し合うとともに、参加者同士のつながりづくりを行い、課題解決に向けた具体的取り組みを進めました。

◎ 住民主体の福祉活動を推進する組織づくり

各地区福祉委員会では、小地域ネットワーク活動がめざす「人と人のつながり・支え合い」を絶やさないよう、見守り・声かけなどの個別支援活動、ふれあい・子育てサロンなどのグループ援助活動を含め、工夫を凝らした活動に幅広く取り組みました。また、当事者の組織化、ボランティアグループの育成等も推進しました。

◎ 地域における多機関協働の推進

単独での対応が難しい課題を抱え込まず、相談しやすい関係、連携した支援体制を構築するための基盤を作るため、地域ネットワーク会議・要対協議会への参加、プラットフォーム開催などで、多様な機関・団体等と顔合わせ・情報共有を行いました。

◎ 地域ニーズに応じた介護・生活支援サービスの実施

住み慣れた地域で安心した生活を送れるよう、地域の関係団体・事業所や部署間の連携を図り、情報を共有し、適切な介護・生活支援サービスを提供しました。

◎ 在宅福祉サービスの質の向上及び経営基盤の強化

介護保険事業・障がい者総合支援等の事業の制度改正の影響、他事業所との競合、介護人材不足等により、在宅福祉関係事業の採算は大変厳しい状況となっていますが、各事業の運営状況及び収支状況の把握、事業の効率化を図り経営の安定化に努めました。

令和6年度 事業報告

1. 法人運営

[1] 理事会

開催数：4回

開催日	主 な 議 題	出席者(人)
6.6.3	1. 令和6年度第1回会長及び常務理事の職務執行状況について 2. 非常勤職員賃金の一部改正について 3. 予備費充当について 4. 令和5年度事業報告及び決算について 5. 令和5年度監査報告について 6. 令和6年度第1次補正収支予算について 7. 顧問の選任について 8. 評議員候補者の推薦について 9. 令和6年度第1回評議員会(定時評議員会)の議題等について	13
6.9.26	1. 令和6年度第2回会長及び常務理事の職務執行状況について 2. 非常勤職員賃金規則の一部改正について 3. 「ふれあいさっちフェス～池田市社協75周年～」の開催について 4. 池田市社会福祉協議会設立75周年表彰・感謝状贈呈対象者について 5. 令和6年度第2次補正収支予算について 6. 令和6年度第2回評議員会の議題等について	12
6.12.19	1. 令和6年度第3回会長及び常務理事の職務執行状況について 2. 令和6年度第3次補正収支予算について 3. 令和6年度第4回評議員会の議題等について	12
7.2.26	1. 令和6年度第4回会長及び常務理事の職務執行状況について 2. 職員就業規則等の一部改正について 3. 事務局の組織及び事務処理規則の一部改正について 4. 令和7年度事業計画及び予算について 5. 令和7年度補償契約及び役員等賠償責任保険契約の	13

	内容について 6. 定款の一部改正について 7. 組織構成会員の入会について 8. 事務局長の選任について 9. 令和6年度第5回評議員会の議題等について	
--	---	--

[2] 評議員会

開催数:5回

開催日	主 な 議 題	出席者(人)
6.6.19	1. 令和6年度第1回業務執行状況について 2. 令和5年度事業報告及び決算について 3. 令和5年度監査報告について 4. 令和6年度第1次補正収支予算について	22
6.10.9	1. 令和6年度第2回業務執行状況について 2. 「ふれあいさっちフェス～池田市社協75周年～」の開催について	19
6.10.21	1. 令和6年度第2次補正収支予算について	18
7.1.15	1. 令和6年度第3回業務執行状況について 2. 令和6年度第3次補正収支予算について	18
7.3.10	1. 令和6年度第4回業務執行状況について 2. 令和7年度事業計画及び予算について 3. 定款の一部改正について	21

[3] 三役会

開催数：4回

開催日	主 な 議 題	出席者(人)
6.5.21	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度第1回会長及び常務理事の職務執行状況について 2. 非常勤職員賃金規則の一部改正について 3. 予備費充当について 4. 令和5年度事業報告及び決算について 5. 令和5年度監査報告について 6. 令和6年度第1次補正収支予算について 7. 顧問の選任について 8. 評議員候補者の推薦について 9. 令和6年度第1回評議員会(定時評議員会)の議題等について 10. 新年互礼会のリニューアルについて 	9
6.9.17	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度第2回会長及び常務理事の職務執行状況について 2. 非常勤職員賃金規則の一部改正について 3. 「ふれあいさっちフェス～池田市社協75周年～」の開催について 4. 池田市社会福祉協議会設立75周年表彰・感謝状贈呈対象者について 5. 令和6年度第2次補正収支予算について 6. 令和6年度第2回評議員会の議題等について 7. 令和7年度池田市への予算要望について 	9
6.12.9	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年度第3回会長及び常務理事の職務執行状況について 2. 令和6年度第3回補正収支予算について 3. 令和6年度第3回評議員会の議題等について 4. 次期(令和7年6月～令和9年6月)の社協三役について 5. 善意銀行の運営について 	9
7.2.17	<ol style="list-style-type: none"> 1. 次期の理事・監事・評議員の選出団体について 2. 令和6年度第4回会長及び常務理事の職務執行状況について 3. 職員就業規則等の一部改正について 4. 事務局の組織及び事務処理規則の一部改正について 5. 令和7年度事業計画及び予算について 6. 令和7年度補償契約及び役員等賠償責任保険契約の 	9

	内容について 7. 定款の一部改正について 8. 組織構成会員の入会について 9. 事務局長の選任について 10. 令和6年度第5回評議員会の議題等について	
--	--	--

[4] 研修活動及び行事

開催数：1回

開催日	研修及び行事名	場所	主な参加者
6.11.16	ふれあいさつちフェス ～池田市社協75周年～	池田駅前 てるてる広場	地区福祉委員、ボランティアグループ、福祉施設及び一般市民

[5] 役員等連絡調整会議及び研修会

開催日	会議・研修会名	場所
6.4.11	大阪府市町村社協連合会総会	国民會館大ホール
6.4.11	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	国民會館大ホール
6.6.6	大阪府市町村社協連合会事務局長会議	大阪社会福祉指導センター
6.7.4	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	日本赤十字社大阪府支部
6.8.23	北摂地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会議	能勢町社会福祉協議会
6.9.5	大阪府市町村社協連合会事務局長会議	大阪社会福祉指導センター
6.11.7	大阪府市町村社協連合会事務局長会議	たかつガーデン
6.11.13	北摂地区社会福祉協議会連絡会管外研修会	島本町ふれあいセンター
6.11.28	令和6年度大阪府社会福祉大会	大阪国際交流センター
7.1.9	大阪府市町村社協連合会新年互礼会	ホテルプリムローズ大阪
7.2.6	大阪府市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	大江ビル
7.3.11	北摂地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会議	豊中市立地域共生センター

[6] 事務局体制の整備

(1) 課長会

社協事務局3課の情報共有と部署間の連携を促進するため、毎月原則最終火曜日に課長会を開催しました。

(2) 人事評価制度

池田市社協では、組織目標と個人能力向上を達成するため、人事評価制度を平成30年度から実施しています。令和6年度は、人事評価の結果を、職員の昇任・昇格や昇給に活用しました。

(3) 職員ミーティング

職員間の一体感の醸成と、情報共有と部署間の連携を促進するため、原則毎月1回全職員参加による職員ミーティングを開催しました。今年度は、BCPの見直し、中期経営計画の進捗状況の確認などの内容で、計10回のミーティングを開催しました。

(4) 中期経営計画(第1期)の推進

令和6年度から令和8年度までの3か年計画の1年目として、人事評価制度における個人目標に掲げるなど、日常業務の中で意識的に取り組みをすすめて、一定の成果を上げることができました。

[7] 広報啓発活動

(1) 広報誌「いけだの社協」の発行

市民へ社協活動や社会福祉・ボランティアに関する啓発、宣伝を行うために、広報誌を年4回発行。各号54,250部印刷し、市報「広報いけだ」に折り込み、市内全戸に配布しました。また、編集にあたっては、広報委員会を開催し、市民目線での紙面づくりに取り組みました。

号	発行日	主な内容
188	6.5.1	① ボランティア活動を始めてみませんか(地域の活動に参加する、寄付や募金などで支援する、グループに参加する) ② ボランティア情報 ③ フードドライブ・パントリー報告 ④ 令和6年度事業計画・予算
189	6.8.1	① みんなで取り組む健康づくりの輪 ② ボランティア講座参加者募集 ③ 令和5年度事業報告・決算
190	6.10.1	① ふれあいさっちフェス ② 共同募金運動にご協力お願いします ③ みんなの居場所「つむぎ」に来ませんか ④ 子育て応援「ふらっとcafé」

		⑤ いけだファミリーサポートセンター市民向け公開講座 ⑥ ボランティア情報
191	7.2.1	① 災害に備える「池田市災害ボランティアセンター」 ② 共生のまちいけだプラットフォーム ③ 令和6年度共同募金運動ご協力ありがとうございました ④ 池田市社協75周年記念ふれあいさっちフェス ⑤ カラーパレット ⑥ ご相談ください日常生活自立支援事業 ⑦ ボランティア情報

(2)ホームページ・Facebook の運営

市民に対して、24時間の情報提供を目的としてホームページと Facebook を公開。適宜、内容を更新し、積極的に社協事業をPRしました。

[8] 社協会員

(1)住民会員会費状況

地区名	一般会員		賛助会員		特別賛助会員		名誉会員		会員数合計(口)		会費総額 (円)
	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	口数	会費額(円)	前年度	今年度	
秦野	901	450,500	52	104,000	4	40,000		0	988	957	594,500
北豊島	644	322,000	42	84,000	5	50,000		0	701	691	456,000
細河	660	330,000	6	12,000	2	20,000		0	678	668	362,000
石橋南	293	146,500	93	186,000	9	90,000	1	50,000	399	396	472,500
緑丘	409	204,500	42	84,000	1	10,000		0	472	452	298,500
呉服	1,060	530,000	76	152,000	13	130,000		0	1,214	1,149	812,000
石橋	416	208,000	40	80,000	3	30,000		0	474	459	318,000
神田	407	203,500	20	40,000		0		0	449	427	243,500
五月丘	135	67,500	15	30,000		0		0	155	150	97,500
池田	965	482,500	59	118,000	12	120,000		0	1,025	1,036	720,500
伏尾台	459	229,500	7	14,000	3	30,000		0	439	469	273,500
事務局	217	108,500	1	2,000	1	10,000	2	100,000	228	221	220,500
合計	6,566	3,283,000	453	906,000	53	530,000	3	150,000	7,222	7,075	4,869,000

(2)組織構成会員入会状況

領 域		加入団体数(団体)
I	住民代表的な性格のつよいもの	16
II	福祉専門機関・団体的性格のつよいもの	29
III	当事者団体的性格のつよいもの	4
IV	関連分野団体	12
V	その他	0
合 計		61

[9] 池田市社会福祉施設連絡会

池田市内の社会福祉施設及び社協が連携し、連絡調整、交流並びに社会貢献事業への協力等を図り、地域福祉の推進並びに施設福祉の充実・発展に努めることを目的に活動しています。

今年度は、大阪府災害派遣福祉チーム(DWAT)に関する勉強会や災害ボランティアセンター設置訓練、地区福祉委員会との交流会などの取り組みを通じて、施設会員間の交流や地域連携、相互理解を深めることができました。

会員数 (7.3.31 現在)	会員施設種別			
	高 齢	障 がい	子 ども	そ の 他
16 法人	7 法人	4 法人	4 法人	1 法人

[10] 地域福祉活動推進計画(i-プラン)の推進

令和5(2023)年度から令和9(2027)年度までの5年計画の2年目として、計画理念である「一人ひとりを大切に『おたがいさま』でつながる池田」実現に向けて活動をすすめました。

1. 共生のまちいけだプラットフォームの開催

1) 全体会「子どもの育ち・はぐくみ」

子どもに関わる活動をしている団体などが集まり、「居場所」「情報」「学校」3つのプロジェクトを始動。地域の生活課題を出し合い、課題解決に向けた具体的な取り組みを進めました。

(1) 「居場所」プロジェクト

親子が孤立しないように早期に人や情報とつながる機会の創出を目指す。

① プロジェクト会議

回	年月日	内 容	参加者
1	6.6.30	・親子の居場所について、乳幼児健診に合わせたイベントの開催の検討	7 団体 計 8 人
2	6.7.31	・健診にあわせたイベントの名前や内容を検討	8 団体 計 10 人
3	6.9.9	・「子育て応援ふらっと café」開催に向けて、役割分担・内容を検討	5 団体 計 7 人
4	6.12.18	・ふらっと café の振り返り、アンケート結果の共有	5 団体 計 6 人
5	7.1.28	・プラットフォーム全体会の成果の振り返り、今後の交流の場について意見交換	5 団体 計 5 人
6	7.3.3	・次年度の企画に向けた意見交換	6 団体 計 6 人

② 具体的取り組み

乳幼児健診前後に親子が気軽に立ち寄れる居場所「子育て応援ふらっとcafé」を開催しました。

回	年月日	場 所	内 容	参加者
1	6.10.30	保健福祉 総合センター	4か月検診にあわせて、カフェ・足型しおり作成・保育コンサルジュの相談・保育を実施	50組 計 108人
2	6.11.11	保健福祉 総合センター	1歳半検診にあわせて 10月と同内容を実施。	27組 計 57人

(2) 「情報」プロジェクト

池田に住む子育てをする人・子どもが必要な情報の一元化、情報を必要な人と発信したい人をつなぐサイトづくりを目指す

① プロジェクト会議

回	年月日	内 容	参加者
1	6.6.29	・子育てをする親子へ情報を届けるための課題の共有	4団体 計 5人
2	6.8.21	・子育て情報サイト「ぐるっとママ大阪」を活用した情報発信の検討	4団体 計 6人
3	6.9.18	・「居場所」イベントに向けた「ぐるっとママ大阪」を活用してのプラットフォーム参加団体掲載について検討	4団体 計 5人
4	6.10.16	・「ぐるっとママ大阪」内で不登校をテーマにしたページの内容を検討①	5団体 計 6人
5	6.12.4	・「ぐるっとママ大阪」内で不登校をテーマにしたページの内容を検討②	8団体 計 9人
6	7.1.29	・「学校」イベントでの不登校ページ「いけだ未来への道しるべ」紹介に向けた団体紹介ページ等の確認	5団体 計 6人
7	7.3.5	・「いけだ未来への道しるべ」ページでの「学校」イベント報告掲載等の検討	5団体 計 6人

② 具体的取り組み

子育て支援情報サイト「ぐるっとママ大阪」にて、共生のまちいけだプラットフォーム参加団体の紹介ページと、学校に行かない行けない親子に向けた情報紹介ページ「いけだ未来への道しるべ」を開設しました。

(3) 「学校」プロジェクト

不登校の親子の孤立解消と、学校と地域の連携体制づくりを目指す

① プロジェクト会議

回	年月日	内 容	参加者
1	6.6.22	・今までの活動や生活の中で気になった子や親の様子、行動を共有	7団体 計 7人
2	6.7.16	・学校との接点と交流の機会づくりについて ・情報交換	10団体 計 10人
3	6.8.23	・地域と学校と共に学ぶセミナーの開催に向けた検討 ・情報交換	10団体 計 11人
4	6.9.26	・地域と学校と共に学ぶセミナーの開催に向け	12団体

		た検討とスケジュール確認 ・情報交換	計 12 人
5	6.10.24	・起立性調節障害セミナーの開催に向けた役割分担と進捗確認 ・情報交換	11 団体 計 11 人
6	6.12.19	・起立性調節障害セミナーの開催に向けた当日の役割分担と進捗確認 ・情報交換	10 団体 計 10 人
7	7.1.24	・起立性調節障害セミナーの開催に向けた最終確認 ・情報交換	10 団体 計 10 人
8	7.2.20	・起立性調節障害セミナーと共生のまちいけだプラットフォーム1年間の振り返り ・情報交換	9 団体 計 9 人

※オブザーバーとして、市高齢・福祉総務課より職員 1 名参加

② 具体的取り組み

不登校要因のひとつとなる起立性調節障害について、学校・地域と共に学ぶセミナーを開催しました。

回	年月日	場 所	内 容	参加者
1	7.2.5	保健福祉総合センター	<ul style="list-style-type: none"> ・起立性調節障害セミナーと交流会 ・不登校等の親子の作品展示 ・参考図書、支援団体等の情報周知 ・学校に行かない、行けない親子に向けた情報ページ「いけだ未来への道しるべ」の紹介 講師：NPO 起立性調節障害ピアネット Alice	70 人 (うち協力：11 団体 12 人)
2	7.3.3～ 7.3.31	YouTube	起立性調節障害セミナーの録画配信	99 人

2) 小地域プラットフォーム

(1) 五月丘地区

地区内で活動する団体や住民などが集まり、地域の生活課題を出し合うとともに、参加者同士のつながりづくりを行いました。

回	年月日	場 所	内 容	参加者
1	6.8.22	共同利用施設 五月丘会館	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域のつながり」で感じること、心配な人など、課題の共有 ・参加者同士のつながりづくり 	9 団体 計 10 人
2	6.11.28	共同利用施設 五月丘会館	・前回共有した課題から、解決策の検討と意見交換	6 団体 計 9 人
3	7.2.13	共同利用施設 五月丘会館	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内で気軽に相談できる相談先の紹介と広報について ・地域ごとのキーパーソンのまとめと連携できる体制づくりについての意見交換 	6 団体 計 9 人

[11] 災害時の体制整備、被災地支援活動

(1) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

災害時に、災害ボランティアセンターがスムーズに設置・運営できるようにするため、毎年実施しています。今年度は図上訓練以外に、ダイハツ工業株式会社社員対象に「災害ボランティアセンター運営支援者養成講座」を開催。平時からの連携強化を深めるために、ボランティア活動支援協定を結んでいる、池田青年会議所・大阪よどがわ市民生活協同組合にも参加いただきました。

年月日	場 所	主 な 議 題	参加者
6.9.24	保健福祉総合センター 大会議室	災害ボランティアセンター 設置・運営訓練	ボランティア 15 人 社会福祉施設 15 人 地区福祉委員 12 人 社協職員 12 人 府社協職員 2 人 行政職員 5 人 計 61 人
6.11.20	ダイハツ 工業 大ホール	災害ボランティアセンター運営 支援者養成講座（ボランティア に関する講義、クロスロードゲ ーム、センター設置・運営訓 練）	ダイハツ工業社員 19 人 社協職員 8 人 他市社協職員 1 人 協力協定団体 2 人 計 30 人

(2) 災害時対応訓練

令和7年3月25日に、業務時間内に災害が発生した想定し、職員による「災害時対応マニュアル」に沿った実地・シミュレーション訓練を行いました。

また、令和7年3月29日に、業務時間外（土曜日）に災害が発生した想定をし、職員による「災害時対応マニュアル」の沿った参集訓練・職員安否確認訓練を行いました。

(3) 災害時対応マニュアル及び事業継続計画（BCP）の見直し

策定済の事業継続計画（BCP）の進捗状況確認と点検を行い、必要な部分に関して修正を行いました。

(4) 令和6年能登半島地震支援活動

①被災地派遣

年月日	活動先	主な活動内容	派遣者
6.6.16～6.6.22 計7日間	七尾市 文化 ホール	七尾市社会福祉協議会が運営する七尾市災害ボランティアセンターにて、近畿ブロック社協応援派遣者として運営支援に参加	職員1人

[12] 各種団体事務局

下記の団体事務局を担い、地域住民や各種団体等への啓発と事業推進に取り組みました。

(1) 大阪府共同募金会池田地区募金会

① 共同募金運動

令和6年10月から11月まで、自治会町会・学校・団体・福祉施設等の協力を得て、戸別募金・学校募金・街頭募金を実施しました。

昨年度に引き続き、街頭募金では、池田市民生委員児童委員協議会・池田エイフボランティアネットワーク・地区福祉委員会より参加協力があり、阪急池田駅・石橋阪大前駅において3日間実施しました。ご協力いただいた募金は社会福祉施設・社会福祉団体・災害支援等に配分され地域福祉の推進に活用しました。令和6年度募金総額:2,124,883円

② 歳末たすけあい運動

令和6年12月、各自治会町会・学校・団体の協力を得て、戸別募金・学校募金・街頭募金を実施しました。街頭募金は、阪急池田駅・石橋阪大前駅において6日間実施し、池田市民生委員児童委員協議会・池田エイフボランティアネットワーク・地区福祉委員会・池田市断酒会・ボーイスカウト池田第1団・いけだ学園の参加がありました。また、池田市役所全課からも協力がありました。ご協力いただいた募金は、市内の障がい者施設・保育所・当事者団体・子ども食堂などへ配分し、福祉活動を支援しました。令和6年度募金総額:1,910,679円

(2) 日本赤十字社大阪府支部池田市地区

自然災害への支援活動、血液製剤を安全安定的に供給するための血液事業、医療事業などを担う日本赤十字社の池田市地区における事務局を担っています。地域の自治会町会や池田市高齢・福祉総務課、危機管理課等と連携し、啓発活動や活動資金募集などの事業に取り組みました。

- ・令和6年度活動資金募集実績 1,623,962円(協力数:自治会町会66、個人9)
- ・国内義援金海外救援金の受付(14種類)、市内公共施設に募金箱設置
 - 令和6年能登半島地震災害義援金(募金箱の設置13か所)
- ・赤十字防災デー等の開催(校区防災訓練等6回)
- ・市民向け講習会の企画(災害への備え～地震・津波災害～1回)
- ・災害備蓄品等の整備(池田市)

(3) 池田市献血推進協議会

大阪府では、輸血用血液を1日1,100人分必要とし年々需要が高くなっていますが、新型コロナウイルス感染症拡大により、協力者数が減少していました。

献血推進協議会では、献血の重要性を広く市民に訴え、1人でも多くの方から協力を得られるよう、広報紙・ホームページ・Facebook やチラシの掲示、街頭啓発の実施などにより献血意識の向上に努めました。

また大阪府赤十字血液センターと連携し、移動採血車の手配・献血実施場所の確保と調整のコーディネート業務を担いました。実施にあたっては、市内の高等学校・企業・池田市役所から多数の協力協賛があり、その結果、令和6年度、市内での献血実施回数は計48回、献血者数は延べ1,988人となりました。

[13] 寄附者

○一般寄附金

(敬称略)

番号	年 月 日	氏 名	金 額(円)	備 考
1	6.11.20	匿名	61,440	
2	6.11.29	匿名	400,000	
3	6.12.2	匿名	31,015	
4	6.12.20	匿名	50,000	
5	6.12.23	難波 道弘	100,000	
6	7.3.17	NADIX 株式会社	50,000	
7	7.3.24	匿名	32,592	
8	7.3.26	匿名	600,000	
合 計			1,325,047	

2. 善意銀行運営事業

(1) 善意銀行寄附金

(敬称略)

番号	年 月 日	氏 名	金 額(円)	備 考
1	6.7.4	伊藤 貴美子	3,000	
2	6.11.13	濱野 武司	10,000	
3	6.8.2	匿名	100,000	
4	6.10.1	匿名	1,000,000	
5	6.11.29	匿名	2,920	
6	6.12.10	匿名	5,000	
7	6.12.13	匿名	100,000	
8	6.12.18	後藤 正裕	3,000	
9	7.2.26	日本基督教団池田五月山教会	5,000	
10	7.3.12	池田市日本中国友好協会	6,500	
合 計			1,235,420	

(2) 善意銀行寄附物品

(敬称略)

番号	年 月 日	氏 名	寄 附 物 品
1	6.4.1	(有)セトル・クリエイション	デスクトップパソコン 2 台
2	6.5.23	池田泉州銀行職員組合	洗剤、石鹼等
3	6.6.13	生活協同組合コープこうべ	お米 52 kg
4	6.8.6	匿名	車イス 1 台
5	6.10.10	生活協同組合コープこうべ	無洗米 40 kg
6	6.10.25	(株)ダイエー池田駅前店	カップ麺 240 個
7	6.11.21	匿名	切手(8,860 円分)
8	6.12.16	匿名	切手(2,575 円分)
9	7.2.13	生活協同組合コープこうべ	無洗米 24 kg
10	7.3.21	匿名	食品 等

3. 地域福祉事業

[1] 地区福祉委員会活動

地区福祉委員会は、住民が主体となって「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を進めるために、概ね小学校区ごとに組織されており、池田市内の 11 地区に設置されています。大阪府の「小地域ネットワーク活動推進事業」により、11 地区すべてが行政・福祉関係者などと連携しながら、グループ援助活動・個別援助活動に取り組むとともに、各地区の特性・ニーズに対応した活動を展開することにより、誰もが住みよいまちづくりの推進に取り組みました。

(1) 活動支援業務

(件)

運営に関する相談	企画	会議・研修・活動参加	地区活動の対応	広報	研修(講師)依頼関係	地区以外の問い合わせ	その他	合計
198	106	195	209	47	3	81	298	1,137

(2) 各地区福祉委員会の活動

秦野	委員長	奥村 都志子	委員数	58 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「ふくし秦野」60 号 61 号(各 6,000 部)全戸配布 「秦野地区福祉委員会紹介」(1,000 部)会員配布			
高齢	ふれあいサロン(3 か所)		GA らくだクラブ	
子育て	子育てサロン			
青少年	登下校見守り		秦野小学校へ出前授業	
	「あおぞら de はたのフェスタ」の協力(委員会 PR と伝承遊びコーナ設置)			
障がい	クリーンウォーク		調理実習	
	お楽しみ会			
見守り	組織的な見守り・声かけ			
世代間	よりみち広場(つながり・支え合い活動推進事業)			
その他	アルミ缶回収に協力		バスツアー	
委員研修	「相互支援」のあり方(友愛クラブとの交流会)			
	孤独死の発見に至るまで			

北豊島	委員長	石田 憲道	委員数	67 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「福祉きたてしま」(5,500 部)全戸配布			
高齢者	ふれあいサロン(4 か所)		配食(4 回)	
	敬老の日の見守り			
子育て	子育てサロン			
	子育て支援拠点てしまの森誕生日会の手伝い			
世代間	ふれあいコンサート			

その他	男性料理教室	バザー手作り準備の会
	フードパントリー	
見守り	組織的な見守り声かけ	

細河	委員長	平田 裕司	委員数	25 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「ふくしほそかわ」72号73号(各1,550部)全戸配布			
高齢	ふれあいサロン(4か所)	健康体操教室		
	ふれあい昼食会(4か所)			
子育て	子育てサロン			
世代間	グランドゴルフ	ほそかわまつりに協力		
その他	フードドライブ	フードパントリー		
	男性料理教室			

石橋南	委員長	西岡 義晃	委員数	40 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「ふくし石橋南」55号(5,600部)全戸配布			
高齢	ふれあいサロン(2か所)	お見舞い品配布		
子育て	子育てサロン	地域子育て支援拠点わたぼうしの活動に協力		
青少年	校区内パトロール	石橋まつり警備		
	花いっぱい活動に協力			
世代間	歳末防犯餅つき大会協力			
障がい	バーベキュー	クリスマスプレゼント配布・訪問		
	意見交換会			
その他	男性料理教室	清掃活動		
	フードドライブ			
市民研修	「特殊詐欺にあわないために」講師:池田警察			
見守り	組織的な見守り声かけ			

緑丘	委員長	前田 敏	委員数	21 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「みどり」44号45号(各4,330部)全戸配布			
高齢	ふれあいサロン(2か所)			
子育て	子育てサロン			
世代間	おしゃべりサロン			
その他	男性料理教室			

呉服	委員長	尾川 由紀恵	委員数	56 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「福祉くれは」108 号 109 号(6,450 部)全戸配布			
高齢	ふれあいサロン(2 か所)	町別個別見守り活動		
子育て	子育てサロン			
青少年	下校時見守り			
障がい	支援学級との交流	ミニミニお楽しみ会		
	うちわ作り	クリスマス会		
世代間	まったりサロン(つながり・支え合い活動推進事業)			
市民研修	身近な法律の話			
見守り	組織的な見守り声かけ			

石橋	委員長	村田 美代子	委員数	37 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「福祉いしばし」(5,900 部)全戸配布			
高齢	ふれあいサロン	愛の一声運動		
子育て	子育てサロン			
青少年	石橋小児童の登校見守り	キッズランド協力		
	ナイトフェスタ協力			
世代間	おしゃべりサロン(2 か所)	石橋小学校納涼大会協力		
	高齢者への年賀状(石橋小 6 年生の協力)			
	みんなの料理教室(つながり・支え合い活動推進事業)			
その他	清掃活動	ベルマーク整理活動		
	いしばしふれあいヨガ			
委員研修	シニア世代の生活安全指導「特殊詐欺防止」について			
市民研修	「認知症サポーター養成講座」講師:池田市井口堂異地域包括支援センター			
見守り	組織的な見守り声かけ	災害時要支援者訪問協力		

神田	委員長	上島 守	委員数	62 人
【事業内容】				
広報啓発	「会員だより」(500 部)会員配布、「神田のふくし」(4,200 部)全戸配布			
高齢	ふれあいサロン(水曜会)	ふれあいのつどい		
	歳末見舞品配布	ハートフル神田クリスマスプレゼント配布		
	ハートフル神田手作り品製作交流			
子育て	子育てサロン			
青少年	校区内パトロール			
世代間	いらっしやい	神田フェスタ		
	わいわいフェスタ	八坂神社「縁日」協力		
	ほっこりサロン(つながり・支え合い活動推進事業)			

その他	フードパントリー	ラジオ体操協力
見守り	組織的な見守り声かけ	

五月丘	委員長	福本 美恵子	委員数	19 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「福祉さつきがおか」(1,600 部) 全戸配布			
高齢	ふれあいサロン	健康体操		
	街角さんぽ			
子育て	子育てサロン			
	ほっとサロン(地域コミュニティ推進協議会と共催)			
その他	男性料理教室	五月フェスタに協力		
	フードパントリー			

池田	委員長	山本 博幸	委員数	69 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「池田校区ふくし」61 号 62 号(各 8,000 部) 全戸配布			
高齢	ふれあいサロン(3 か所)	カラオケサロン		
	水・塩あめ・暑中見舞いハガキ配布	呉服座観劇会		
	お菓子・寒中見舞いハガキ配布	ハガキ配布		
子育て	子育てサロン			
世代間	おしゃべりサロン	オータムフェス		
	池田小学校と高齢者の交流			
その他	男性料理教室			
委員研修	ボランティア支援について			
市民研修	新認知症サポーター養成講座			
見守り	組織的な見守り声かけ			

伏尾台	委員長	野口 修	委員数	48 人
【事業内容】				
広報啓発	広報紙「ふくし伏尾台」11 月 1 日号 3 月 1 日号(各 2,300 部) 全戸配布			
	ホームページ「伏尾台で暮らす。」に掲載			
高齢	ふれあいサロン	いきいき百歳体操		
	カーボランティア	ウォーキングの会		
	ワンコインたすけあい	車いす貸出		
	独居高齢者昼食会	映画観賞会		
	ふしお台ミュージッククラブ			
子育て	子育てサロン			
青少年	青パト事業協力	登下校時見守り		
	花いっぱいプロジェクト事業協力	夏休みラジオ体操		

	スマイルファクトリー芋ほり協力	
世代間	おしゃべりサロン(3か所)	夏祭り協力
	おしゃべりサロン(2か所)(つながり・支え合い活動推進事業)	
	フリーマーケット	
その他	ラジオ体操(3か所)	清拭布づくり
	花の会	清掃活動
	男性料理教室	チャレンジ料理教室
	伏尾台ガーデンズ	フードドライブ
見守り	組織的な見守り声かけ	
市民研修	介護の講習会	花の学習会
	在宅医療の選択「自分らしく生きる」	

(3) 地区福祉委員長会

各地区福祉委員会から代表者が集まり、社協からの情報提供と地区間交流などを図りました。

回	年月日	主 な 議 題	出席者(人)
1	6.5.18	① 令和6年度委員長会会長・副会長の紹介 ② 小地域ネットワーク活動推進事業助成金について ③ 令和6年度つながり・支え合い活動推進事業助成金について ④ 「食でつながる共生のまちいけだ」について ⑤ 情報共有(各地区の活動状況について)	19
2	6.7.18	① 令和6年度の予定について ② 池田市社会福祉協議会75周年記念イベントについて ③ 令和5年度地区福祉委員会事業報告書について ④ 令和6年度能登半島地震への職員派遣の報告について ⑤ 災害ボランティアセンター設置運営訓練について ⑥ 「食でつながる共生のまちいけだ」について ⑦ 情報共有(各地区の活動状況について)	17
3	6.9.19	① 池田市社会福祉施設連絡会・地区福祉委員会交流会について ② 社協会費還元金交付について ③ 赤い羽根共同募金街頭募金のお願い ④ 「食でつながる共生のまちいけだ」について ⑤ 池田市社協75周年さっちフェスについて ⑥ 情報共有(各地区の活動状況について)	19
4	6.11.21	① 社協会費還元金交付について ② 赤い羽根共同募金街頭募金の報告、歳末たすけあい街頭募金のお願い ③ 「食でつながる共生のまちいけだ」について ④ 地区福祉委員会研修会・交流会の開催について ⑤ 情報共有(各地区の活動状況について)	19
5	7.1.16	① 歳末たすけあい街頭募金報告 ② 社協会費還元金交付について ③ 令和6年度事業報告書・決算書、令和7年度事業計画書・予算書	19

		④ 「食でつながる共生のまちいけだ」について ⑤ 情報共有(各地区の活動状況について)	
6	7.3.13	① 社協会費募集状況について ② ボランティア活動保険について ③ 小ネットかわら版 25 号の配布 ④ 情報共有(各地区の活動状況について)	18

[2] 小地域ネットワーク活動推進事業

大阪府と市の補助事業として行っている本事業は、地区福祉委員会単位で、地域に住む要介護者が安心して生活できるように、地域住民による助け合い活動を展開し、あわせて地域における福祉の啓発と住みよい福祉のまちづくりを進めるものです。

具体的な方法として、地区福祉委員会で進める個別援助活動とグループ援助活動があり、社協はその推進を援助しています。

(1) 各地区の活動状況

① グループ援助活動

	ふれあいサロン		子育てサロン		おしゃべりサロン		男性料理		世代間交流		障がい者(児)		昼食会		その他	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
秦野	33	434	19	241	0	0	0	0	0	0	5	73	0	0	9	167
北豊島	45	613	24	223	0	0	6	49	2	127	0	0	0	0	0	0
細河	30	239	8	9	0	0	4	25	2	547	0	0	4	60	23	288
石橋南	30	299	11	101	0	0	6	85	0	0	3	35	0	0	0	0
緑丘	20	551	10	38	10	29	6	33	0	0	0	0	0	0	0	0
呉服	31	171	11	105	0	0	0	0	0	0	3	87	0	0	0	0
石橋	10	298	22	195	22	168	0	0	0	0	0	0	0	0	24	354
神田	41	679	14	346	0	0	0	0	6	813	0	0	0	0	0	0
五月丘	12	141	11	42	0	0	4	30	0	0	0	0	0	0	47	762
池田	32	341	10	4	20	218	4	34	1	100	0	0	0	0	1	21
伏尾台	167	1,477	18	159	27	121	11	67	9	251	0	0	2	19	375	6,783
合計	451	5,243	158	1,463	79	536	41	323	20	1,838	11	195	6	79	479	8,375

② 個別援助活動

(回)

	対象者人数	活動者人数	見守り・声かけ	外出介助	買い物	家事援助	配食	その他
秦野	144	35	12,169	0	41	20	60	0
北豊島	299	47	4,576	110	0	5	500	174
細河	0	0	0	0	0	0	0	0

石橋南	780	40	2,144	0	0	0	17	0
緑丘	0	0	0	0	0	0	0	0
呉服	1,102	55	3,349	5	22	0	579	352
石橋	52	14	3,994	56	69	11	214	0
神田	211	20	1,562	4	2	6	0	42
五月丘	0	0	0	0	0	0	0	0
池田	292	26	10,087	25	18	139	72	175
伏尾台	170	15	516	994	0	0	0	45
合計	3,050	252	38,397	1,194	152	181	1,442	788

(2) 社会福祉施設連絡会・地区福祉委員会交流会

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
6.10.31	① 福祉施設の地域貢献取り組み事例報告（三恵園） ② 地区福祉委員会の活動紹介報告（石橋地区福祉委員会） ③ 交流会	66

(3) 地区福祉委員会研修会・交流会

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
6.12.12	① 池田市の子育てに関する環境について ② 五月丘地区福祉委員会の活動紹介 （子育てサロンとほっとサロンの交流） ③ 子育て支援拠点「くるぼん」の活動紹介 （最近の親子の様子と地域交流について） ④ 交流会	37

(4) 小地域ネットワーク活動推進委員会

年月日	主 な 内 容	参加者(人)
7.2.25	① 自己紹介 ② 小地域ネットワーク活動について(小ネットかわら版 25 号より) ③ CSW 支援事例紹介(個別相談から地域の見守り活動へ) ④ 近況報告と情報交換	13

(5) 広報啓発活動

- ホームページによる周知
- MAP の発行(子育てサロン、ふれあいサロン、おしゃべりサロン、男性料理教室)
- 小ネットかわら版第 25 号の発行(1,000 部)

小地域ネットワーク活動を推進している地区福祉委員会や関係者に対し、活動目的について共通認識を持ってもらうとともに、各地区の実践事例を紹介し、活動の参考にしてもらうために、毎年発行しています。

号	年月日	主 な 内 容
25 号	7.2.25	「おたがいさま」でつながろう 広がる小地域ネットワーク活動

	<ul style="list-style-type: none"> ・小地域ネットワーク活動とは？ ・個別援助活動事例紹介(神田地区) ・グループ援助活動のご紹介(池田地区、秦野地区、呉服地区) ・共生のまちいけだプラットフォーム開催報告(五月丘地区) ・ふれあいさっちフェス(池田市社協 75 周年)報告 ・令和 6 年度地区福祉委員会研修・交流会の開催報告 ・やさしい日本語について
--	---

[3] つながり・支え合い活動推進事業

年齢、障がいなどに関係なく、だれもが参加できる出会いの場、住民同士の出会いとつながり、支えあいの場を増やすこと、また、その活動が継続的に推進できるよう、共同募金助成金を財源に、平成30年度からはじめました。

地区名	名称・開催日時	年間回数	延べ人数	
			参加者	スタッフ
秦野	「よりみち広場」 6/22、9/21、12/15、3/14 10:00～12:00	4	96	33
呉服	「まったりサロン」 毎月最終水曜日 13:30～15:00	10	133	51
石橋	「みんなの料理教室」 8/3、2/8、2/23、3/8	4	28	24
神田	「ほっこりサロン」 毎月第3(木)10:00～11:30	10	216	10
伏尾台	「ティーサロン 2 丁目北」 毎月第1・3(火)10:00～12:00	24	207	73
	「ティーサロンビューハイツ」 毎月第3(火)13:30～15:30	12	81	12

4. ボランティアセンター事業

[1] ボランティアセンター

ボランティア活動をしたい方とボランティアに来てほしい方・団体をコーディネートするとともに、ボランティアの育成や啓発などを行いました。

(1) 需給調整業務

① 内容別件数 (件)

V 新規登録	V 活動問合せ	V 活動依頼	相談	連絡・その他	合計
123	91	120	234	894	1,462

② ボランティア活動希望者内訳

(A) 新規登録者年代別 (人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
男	0	6	2	7	2	5	11	5	38
女	14	1	3	7	15	13	17	15	85
計	14	7	5	14	17	18	28	20	123

(B) 新規登録者希望内容(複数回答) (件)

	活動内容分類	件数	主な内容
1	何か役に立つ活動をしたい	33	家事、収集、保護猫、「にじの会」、裏方作業、できることがあれば
2	高齢者に関わる活動	24	オレンジパートナー、ドライヤーあて、傾聴、手芸
3	障がい者に関わる活動	13	「声の図書」「フレンド」「アイリス」「すみれ」、施設での軽作業・カフェ
4	保育・子どもに関わる活動	10	子どもと触れ合う活動、子ども食堂、「だっこ」「さにはーずくらぶ」
5	国際関係活動	16	外国人支援、「スボイの会」「日本語V友の会」
6	趣味・特技を生かした活動	28	詩吟、手品、レース編み、将棋、箏、フルート、写真、園芸、「糸の会」
7	医療関係の活動	0	
8	被災地支援	14	能登半島地震災害V
	合計	138	

(C) 登録ボランティア人数(延べ) (人)

	個人	グループ	合計
男	50	192	242
女	64	438	502
計	114	630	744

③ボランティア依頼内訳

(A) ボランティア活動依頼内訳

<個人>

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	不明	合計
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	2	4	6
計	0	0	0	0	0	0	2	4	6

<団体>

(件)

ボランティア グループ ・団体	福祉施設	行政機関	包括	支援 学校	学校	医療 機関	その他	合計
21	74	2	0	0	16	0	1	114

(B) 依頼内容

(件)

依頼内容	件数	主な内容
外出	3	
通院・通所・通学介助	0	
外出・旅行介助	3	介護タクシーへの同乗、通所時の車椅子介助、施設の外出付き添い
運転ボランティア	0	
生活介助	5	
家事援助・身体介助	0	
入浴・入浴後の介助等	2	高齢者施設でのドライヤーあて
その他	3	粗大ごみの運び出し、施設での夕食作り、清拭布の提供
友愛活動	68	
保育・遊び相手	6	小学校での遊び相手、子どもの遊びの見守り、講座の託児
話し相手・安否確認	7	高齢者施設での話し相手、見守り
イベント手伝い	13	祭り手伝い、盆踊り指導、子ども食堂手伝い、イベント撮影、山遊び
出し物披露	35	高齢者施設・イベントでの出し物披露(演奏、腹話術、マジック、落語)
将棋・囲碁などゲーム相手	4	高齢者施設での囲碁相手、児童の将棋相手
その他	3	登下校の見守り、児童文化センターの受付
技能提供	31	
朗読・点訳・拡大本	2	中学生の副教材の点訳
手話・筆記通訳	3	地域イベント・年金セミナーでの手話通訳
外国語通訳	0	
作業手伝い	11	障害者施設での内職・園芸、高齢者施設での喫茶補助

日曜大工	0	
日本語指導	1	中国人の日本語学習
点字・手話指導	0	
折り紙・書道・手芸等	5	高齢者施設での書道指導、ふくまる音頭の踊り指導、子どもの将棋指導
その他	9	広報誌の写真撮影、小中学生への学習支援、高齢者施設でのスマホ教室
小 計	107	
その他	13	福祉授業依頼 小学2年 聴覚障がい者交流授業:1校 小学4年 聴覚障がい者交流授業:1校 小学4年 視覚障がい者交流授業:5校 小学4年 年間通した福祉授業:1校 中学1年 車椅子貸出:1校 中学1年 施設交流授業:1校 高校1年 当事者交流授業:1校 高校ボランティア部 市内V紹介:1校 ダイハツ工業 災害ボランティアセンター運営支援者養成講座依頼
合 計	120	

(C) 対応状況 (件)

依頼対応状況	件数
ボランティア紹介	88
制度等紹介	4
取り下げ	2
調整中	12
調整つかず	14
ボランティアと認められない	0
その他	0
合 計	120

(2) ボランティア講座・研修会

講座名	実施日・期間	場所	受講者数	内容
手話ボランティア講座(入門)	5/13~10/7 毎週月曜日 計18回	共同利用施設池田駅前北会館	12	基礎的な手話の理論・技術を学び、手話ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師:秋桜 木村宏氏、谷順子氏

手話ボランティア講座 (基礎)	5/16～ 10/24 毎週木曜日 計 23 回	市保健福祉 総合センター	5	基礎的な手話の理論・技術を学んだものが、さらなるレベルアップを図るための知識と技術を身につけ、ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師:古瀬 常實氏
日本語ボランティア講座	5/18～8/3 毎週土曜日 計 10 回	市保健福祉 総合センター	22	外国人に対して日本語を教える方法を学び、日本語ボランティア活動へと結びつけることを目的に開催 講師:大阪YWCA日本語教師会伊東 和子氏
点訳ボランティア講座	9/10～1/28 毎週火曜日 計 20 回	市保健福祉 総合センター	5	基礎的な点訳の理論・技術を学び、点訳ボランティアの育成を目的として開催 講師:「むつらぼし」向田 恵里子氏、近畿ビジョンサポート 海老澤 弥生氏
要約筆記ボランティア 1 日体験会	10/28	市保健福祉 総合センター	14	聴覚障害や要約筆記の基礎を学び、要約筆記ボランティアの普及啓発を目的として開催 講師:いけだ筆記通訳グループ「すみれ」
ボランティア きっかけ講座	5/22、6/5、 7/23、8/9、 9/4、11/5、 12/13、 2/12、3/11 計 9 回	市保健福祉 総合センター	28	これからボランティア活動をしようとする方が、実際の活動へつなげていくことを目的として開催 講師:センターボランティアコーディネーター

(3) 広報啓発

①社協広報誌「いけだの社協」への掲載

ボランティア情報などを「いけだの社協」に掲載しました。

②センターホームページなどの運営

定期的に更新を行い、市民へのボランティアや講座の情報提供を行いました。

③登録ボランティアへのメール配信

登録ボランティアの方々へメール配信し、ボランティア募集を行いました。

(4) 登録ボランティアグループ・ボランティア連絡会への支援

センター登録39グループ並びにボランティア連絡会に対し、以下の内容について支援を行いました。

<ul style="list-style-type: none"> ・グループ運営や助成金申請などの相談 ・センター分室の貸出(158 件) ・コピー機の貸出(有料) 	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡BOXとロッカーの貸出 ・備品貸出(プロジェクターなど) ・グループのメンバー募集や活動・イベントのPR
---	---

センター登録ボランティアグループ一覧(令和7年3月末現在 39団体)

種類	グループ名	
高齢者	池田傾聴「さつき」	傾聴ボランティア「心の倉庫」
	ヒイラギ	
高齢者・障がい者	ひつじ	
視覚	点訳サークル「むつらぼし」	拡大写本グループ「アイリス」

障がい者	池田声の図書	パソコン点訳会
聴覚障がい者	手話サークル「アゼリア」	ダイハツ手話部
	手話サークル「秋桜」	ボランティアサークル「フレンド」
	いけだ筆記通訳グループ「すみれ」	
子ども	保育ボランティア「だっこ」	子育て支援「さにーずくらぶ」
	Grassroots Education	
収集・リサイクル	古布の会	てるてるBOOK
国際交流	池田日本語ボランティア友の会	スポイの会
趣味・特技	メロディー	むじかぞく
	ナツメロンズ	まいどハーモニー
	池田アマチュアマジシャンズ	ちゑの輪
	たのしいおりがみ	撮影マイスター倶楽部
	男・珈琲倶楽部	NPO 法人 若葉会
	園芸ボランティア「パンジー」	糸の会
	ウッドペッカー木工クラブ	
その他	池田サラリーマンOB会	池田分かち合いの会・ひかり
	NPO 法人 オアシス	シルバーアドバイザーいけだ
	アクティブ S-プラス	宣真ボランティアサークル

(5) 会議等の開催状況

① ボランティアセンター運営委員会

センターの活動、運営について協議検討を行いました。

年月日	主 な 議 題	参加者(人)
6.12.3	令和6年度上半期事業報告、災害ボランティアセンター設置運営訓練報告ほか	13
7.3.14	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画、重点目標ほか	12

② センターグループ新年度登録更新説明会・交流会

センターへの新年度登録方法などの説明や意見交換を行いました。

年月日	主 な 議 題	参加団体数
7.3.4	登録更新書類の説明、活動発表、意見交換ほか	19

③ 大阪狭山市とのボランティア交流会

ボランティア連絡会の主催により、大阪狭山市のボランティア活動者と交流を行いました。

年月日	主 な 議 題	参加者(人)
6.12.11	各市の活動紹介、意見交換ほか	48

(6) 収集活動

以下のものをセンターで収集し、各団体へ提供しました。

収集物	提供先	目的
毛糸、ネクタイ	ひつじ	作品を作成・販売し、収益を市内施設に寄付
古布	古布の会	病院や施設利用者の清拭布として
ベルマーク	地区福祉委員会を通じて ベルマーク教育助成財団	特別支援校、小規模校、災害被災校への支援など教育援助活動として
古切手	社会福祉協議会主催 居場所「つむぎ」	整理し、収集会社へ買い取っていただき、活動運営費に充てる

(7) 福祉施設ボランティア関係

① 施設職員ボランティア交流会

市内高齢・障がい・児童関係の施設職員を対象に交流会を実施し、福祉施設でのボランティアやボランティア活動についての意見情報交換を行いました。

年月日	主な議題	参加者(人)
6.6.5	施設職員間の情報交換	10
7.2.19	施設職員間の情報交換	7

② 夏のボランティア体験プログラム

市内高齢・障がい・児童関係の施設において、ボランティア体験プログラムを実施し、学生やその保護者に施設ボランティアを体験いただきました。

年月日	主な議題	参加施設	参加者(人)
6.8.1～6.9.30	福祉施設でのボランティア体験	5	14

(8) 心をつなぐ電話

ボランティアグループ池田傾聴「さつき」の協力で、寂しさや孤立感を抱えている方々に、ボランティアが定期的に電話で訪問し、安否確認とつながりをつくる活動を実施しています。今年度は計29回活動し、対象者は3人です。

(9) ボランティア総合補償制度受付

ボランティアや非営利有償活動中におこる様々な事故において、活動者を補償する保険の受付業務を行いました。

保険種類	取扱人数(人)
ボランティア活動保険	2,061
ボランティア・市民活動行事保険	21,003
非営利・有償活動団体保険	72
移送中事故傷害保険	4
合計	23,140

[2]福祉教育の推進

児童・生徒の福祉意識を高めるために、学校での福祉教育を推進するため、市教育委員会と連携しながら、研修会や交流会・相談などを実施しました。

(1) 学校への講師・ボランティアの派遣調整

市内小・中・高校教員からの要請により、福祉・ボランティア関連授業に対し、指導案や講師の調整、職員派遣などを行いました。

学年	実施校数	依頼内容
小学2年生	1	聴覚障がいがある方の話、要約筆記体験
小学4年生	5	視覚障がいがある方の話、ガイドヘルプ体験
	1	聴覚障がいがある方の話、手話・要約筆記・点訳体験
	1	年間を通した福祉授業の調整
中学1年生	1	施設交流授業の調整
高校1年生	1	障がい当事者(視覚、聴覚、知的、精神)の話・交流
高校ボランティア部	1	ボランティアについて、市内ボランティアグループの紹介

(2) 相談業務

市内小・中・高校から、福祉・ボランティア関係の授業内容の相談を受けました。

(3) 池田市教職員研修会

市教育委員会と共催で、職員向けの福祉教育・ボランティア学習についての研修会を開催しました。

年月日	場所	受講者(人)	内容
6.6.10	池田市中心公民館3階大ホール	20	「学校でどのように福祉教育を教えるのか」 ふくしと教育の実践研究所 SOLA 新崎 国広氏

5. ファミリー・サポート・センター事業

地域において、育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、有償で助け合う相互援助の会員組織である「いけだファミリー・サポート・センター」事業を、池田市からの委託事業として平成13年度から立ち上げてサービスを開始し、今年度も引き続き事業を実施しました。

2人配置されているアドバイザーは、サービスの依頼があると、近隣の援助者を探して事前に両者を引き合わせ(事前打ち合わせ)、双方が納得すればサービスが開始されます。

(1) 事業実績(令和6年4月～令和7年3月)

①新入退会者数

(人)

	依頼会員	援助会員	両方会員	合計
入会者数	74	15	6	95
退会者数(-)	55	18	9	82
前年からの継続会員数	587	268	63	918
合計	606	265	60	931

②事前打ち合わせ・活動件数・活動回数・活動時間

事前打ち合わせ件数	活動件数	活動回数	活動時間
77件	441件	1,018回	1,854時間

③活動内容別回数と時間

活動内容	件数(件)	回数(回)	時間(時間)
保育所・幼稚園の送り	9	23	25.5
保育所・幼稚園の迎え	93	274	310.0
保育所・幼稚園の送迎	0	0	0.0
保育所・幼稚園の登園前・帰宅後の預かり	45	142	177.5
留守家庭児童会の送り	0	0	0.0
留守家庭児童会の迎え	18	26	26.0
留守家庭児童会の送迎	0	0	0.0
留守家庭児童会の登園前・帰宅後の預かり	8	8	15.5
児童の送迎	48	137	137.0
児童の預かり	26	53	134.5
子どもの病後時の援助	0	0	0.0
保育所・学校等休み時の援助	7	8	65.5
保育所等施設入所前の援助	0	0	0.0
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	32	49	155.0
保護者等求職中の援助	1	3	4.5
保護者の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	11	18	38.0
保護者等の買い物等外出の場合の援助	38	49	181.0
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	12	17	57.5

その他	93	211	526.5
合 計	441	1,018	1,854.0

(2) 広報啓発活動

センター事業の趣旨を市民に周知するために、PR活動を推進しました。

・機関紙の発行

会員への情報提供と交流を目的として、機関紙「FAMILY SUPPORT 通信」第47号を950部、第48号を450部発行し、会員と関係者に配布しました。

・「いけだの社協」に会員募集記事掲載

「いけだの社協」に会員募集記事を掲載し、会員確保に努めました。

・出張説明会の開催

子育て支援拠点「くるぼん」参加者を対象に出張説明会を行いました。

・地区福祉委員会での紹介

地区福祉委員長会にて会員募集のチラシを配布し、地区掲示板への掲示を依頼しました。

・民間ホームページへの記事掲載協力

池田市の子育て情報を発信しているサイト(kodomoto いけだ)を運営しているNPO法人トイボックスより取材依頼を受け協力。

(3) 講習会・交流会

子どもの心身の発達に関する基礎知識と保育の留意点や事故予防についての知識を習得するための会員向け講習会を実施しました。

救命救急講習会については、消防本部で実施されている「普通救命講習会Ⅲ」をいけだファミリー・サポート・センター救命救急講習会とみなし、実施しました。

また、イベントを通して会員同士の親睦を図り、情報交換や意見交換を行う場として、交流会を開催しました。

名 称	年月日	場 所	内 容	参加者(人)
第1回 救命救急 講習会	6.6.29	池田市 消防本部	○普通救命救急講習会Ⅲ AEDを含む心肺蘇生法(主に小児・乳児・ 新生児を対象)、異物除去及び大出血時 の止血法を理解し実施できることを目的と した講習 講師:池田市消防本部 救急担当	6 (保育:0)
第1回 会員基礎 講習会	6.7.1	保健福祉 総合センター	○子育て支援サービスを提供するために ○保育の心 講師:池田市社協 職員 ○子どもの世話 ○子どもの遊び 講師:池田市子育て支援課 保育士	3 (保育:0)
	6.7.10		○子どもの栄養と食生活 講師:いけだ地域栄養士会 葉菜の会 管理栄養士	6 (保育:0)
	6.7.17		○心の発達とその問題 講師:池田市発達支援課 心理相談員	4 (保育:0)
	6.7.30		○身体の発達と健康管理 ○安全・事故 講師:池田市子ども未来課 保健師	7 (保育:0)

会員 交流会	6.8.5	保健福祉 総合センター	○人形劇 人形劇のねこじゃらし吉田洋子氏他 2 名	13 (子ども 16)
第 2 回 会員基礎 講習会	6.10.23	保健福祉 総合センター	○子育て支援サービスを提供するために ○保育の心 講師:池田市社協 職員 ○子どもの世話 ○子どもの遊び 講師:池田市子育て支援課 保育士	5 (保育:0)
	6.10.29		○子どもの栄養と食生活 講師:いけだ地域栄養士会 葉菜の会 管理栄養士	4 (保育:0)
	6.11.7		○心の発達と保育者のかかわり 講師:池田市発達支援課 心理相談員	中止
	6.11.18		○身体の発達と健康管理 ○安全・事故 講師:池田市子ども未来課 保健師	4 (保育:0)
第 3 回 会員基礎 講習会	7.1.29	保健福祉 総合センター	○身体の発達と健康管理 ○安全・事故 講師:池田市健康増進課 保健師	3 (保育:0)
第 2 回 救命救急 講習会	7.3.23	池田市 消防本部	○普通救命救急講習会Ⅲ AEDを含む心肺蘇生法(主に小児・乳児・ 新生児を対象)、異物除去及び大出血時の 止血法を理解し実施できることを目的とした 講習 講師:池田市消防本部 救急担当	5 (保育:2)

(4) 池田市子育て一時預かり利用券(ふくまる子ども券)給付事業利用状況

〔(1)の実績に含まれるものの中から抜出〕

池田市が保護者の育児不安及び負担を軽減し、育児疲れをリフレッシュすることで育児に前向きに取り組めるよう、満2歳から満3歳までの子どもの保護者に子育て一時預かり利用券(ふくまる子ども券)を配布する事業で、平成23年10月から開始され、令和7年3月で終了しました。ファミリー・サポート・センターも一時預かり事業者として登録し、事業に協力しました。

活動内容別回数と時間

活 動 内 容	件数(件)	回数(回)	時間(時間)
保護者等の買い物等外出の場合の援助	5	7	39.5
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	6	13	42.0
その他	6	13	26.5
合 計	17	33	108.0

6. 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活がおくれるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助等を行うものです。

援助の内容は、対象者の福祉サービス利用の手続きや利用料の支払(福祉サービスの利用援助)、年金受領や医療費・税金等の支払手続き(日常の金銭管理サービス)、年金証書・預貯金の通帳などを預かるサービス(書類等預かりサービス)があります。

(1) 問い合わせ・相談援助件数 (件)

内容 対象者 事項	本事業の利用に関するもの				その他	合 計
	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	不明 その他		
問合せ件数	8	3	7	2	0	20
初回相談件数	11	2	7	0		20
相談援助件数	202	84	101	0		387
合計	221	89	115	2	0	427

(2) 契約・終了件数 (人)

対象者 事項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合 計
昨年度末契約者数	7	4	10	0	21
今年度契約者数	4	1	1	0	6
今年度終了数(一)	5	1	1	0	7
年度末契約者数	6	4	10	0	20

(3) 生活支援員活動件数(契約後活動件数) (件)

対象者 事項	認知症 高齢者等	知的 障がい者等	精神 障がい者等	その他	合 計
総活動件数	349	153	275	0	777
うち生活保護 受給者分	58	46	67	0	171

(4) 広報啓発活動

①「いけだの社協」令和7年2月1日号に掲載

②「成年後見制度セミナー」令和7年3月7日開催

リーガルサポートおおさか豊能ブロック所属の司法書士を講師として招き、成年後見人制度について市民や関係者に周知する「成年後見人制度セミナー」を開催。地域住民、関係機関などを中心に45人の参加がありました。

7. 大阪府生活福祉資金貸付事業

大阪府社会福祉協議会からの委託により、大阪府生活福祉資金貸付事業の相談・受付業務を行いました。

また令和5年1月から始まった新型コロナウイルス特例貸付の緊急小口資金、総合支援資金の償還に対し、償還・猶予・免除等の相談受付・手続支援や、手続未了・償還が滞っている借受人への働きかけや他機関・他制度へのつなぎや食料提供による支援、猶予期間中借受人への見守りなどのフォローアップ支援事業を引き続き実施しました。

(1) 福祉資金・教育支援資金

	申 込		貸付決定		備 考
	件数	金 額	件数	金 額	
福祉資金	3 件	217,000 円	3 件	217,000 円	
教育支援資金	1 件	649,000 円	1 件	649,000 円	
合計	4 件	866,000 円	4 件	866,000 円	

(2) 緊急小口資金(本則)

申 込		貸付決定		備 考
件数	金 額	件数	金 額	
7 件	521,000 円	7 件	521,000 円	

(3) 総合支援資金(本則)

申 込		貸付決定		備 考
件数	金 額	件数	金 額	
1 件	1,200,000 円	1 件	1,200,000 円	3 ヶ月延長貸付

※臨時特例つなぎ資金・不動産担保型生活支援資金(土地担保)は、申込・貸付なし。

(4) コロナ特例貸付フォローアップ事業 (件)

償還猶予 申請受付	猶予中借受人 状況確認	猶予見守り後 収支申告書 提出	債務整理・償 還相談会の案 内発送	合 計
32	42	19	1,076	1,169

(5) 相談件数

(件)

福祉資金	緊急小口 資金	教育支援 資金	総合支援 資金	不動産 担保	コロナフォロ ーアップ	合計	食料 提供
90	98	32	15	3	427	665	52

※「食料提供」は、各資金での相談件数の中で提供したものを計上。

(6) コロナ特例貸付債務整理・償還相談会

コロナ特例貸付や他制度の借受・クレジット・ローンなど負債を多重・多額に抱えて、生活再建に支障を来している借受人を対象に、司法書士による相談会を開催。対象借受人1,076人に案内の手紙を送りました。

併せて、平日に来所・相談が困難な借受人に対応するため、社協職員によるコロナ特例貸付の償還手続や免除・猶予申請等に関する相談会を開催しました。

<参加者数>

(人)

日 時	債務整理相談会	償還相談会
10月5日(土)	3	2
10月22日(土)	5	3
10月29日(土)	4	3

8. コミュニティソーシャルワーカー設置事業

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)設置事業は、令和5年度より地域包括支援センターの圏域が増えたことにあわせて、1人増員の5人を配置し、地域において複合・複雑化した課題や、福祉制度やサービスにあてはまらない課題を抱えた方の相談に、分野にかかわらず対応しています。課題を抱えた方が地域で安心して生活するために、地域の方々や関係機関・団体と協働し、地域福祉活動のネットワーク化や、自立生活支援のための基盤づくりを行うなど、地域福祉の向上に努めました。

(1) CSW の配置拠点と担当小学校区

区分	担当小学校区	配置拠点
北部	秦野小・ほそごう学園校区	社協
中部	五月丘・池田小学校区	
東部	緑丘・石橋小学校区	
西部	呉服・神田小学校区	
南部	北豊島・石橋南小学校区	

(2) 地域福祉の計画的な推進及びセーフティネット体制づくり

活動内容	件数
市町村地域福祉計画の支援	19
住民懇談会の開催	3
住民活動のコーディネート	188
要支援者等の組織化支援	51
既存の公的サービス等との協働	796
研究・開発した新たなサービス	1
ケース検討会議	34
地域住民を対象とする研修会	26
各種サービスの利用申請支援	39
合 計	1,157

(3) 個人を支える相談支援と地域をつくる支援

① 相談対象者別

相談対象者	相談件数 (延べ)
高齢者	600
(うち)ひとり暮らし高齢者	138
(うち)高齢者のみの世帯	54
障がい者	1,742
(うち)身体障がい者	30
(うち)知的障がい者	125

(うち)精神障がい者	1,587
子育て中の親子	793
一人親家庭の親子	654
青少年	390
DV(ドメスティック・バイオレンス)被害者	142
ホームレス	5
外国人(中国帰国者を含む)	5
その他	419
合 計	4,750

②相談内容別

相談内容	相談件数 (延べ)
福祉制度・サービスに関する相談	605
生活に関する身近な相談	1,685
健康・医療に関する相談	849
生活費に関する相談	605
就労に関する相談	212
財産管理・権利擁護に関する相談	27
消費者被害に関する相談	0
多重債務に関する相談	48
DV・虐待に関する相談	287
地域福祉活動・ボランティア活動に係る相談	480
住宅に係る相談	161
子育て・子どもの教育に関する相談	348
その他	56
合 計	5,363

③ 広報物発行・掲載

- CSW 活動報告集発行(400 部)
- 福祉よろず相談パンフレット及びカード発行(カードは公共施設 11 箇所へ設置依頼)
- 「いけだの社協」(8月、10月、2月号)に掲載(LINE 相談も併せて掲載)
- 市広報誌(5月、9月、12月、2月号)に掲載(LINE 相談も併せて掲載)

④ 関係機関・団体への啓発活動

関係機関・団体/会議名	内容	回数
民生委員児童委員協議会 地区定例会(全11地区)	CSW の役割と各地区の事例等を報告	21
社会福祉施設連絡会役員会	CSW の役割や活動を報告	1
社会貢献事業支援員・ CSW 連絡会	CSW の役割や活動を報告	6

SSWCSW 連絡会	CSW の役割や各地区の事例等を報告	3
池田市地域包括支援センター 地域ネットワーク会議	CSW の役割や包括と連携した事例を報告	1
コープこうべ地域つながる ミーティング	CSW の役割や活動を報告	2

※各地区福祉委員会へは随時説明

(4) 居場所「つむぎ」

課題を抱えた当事者やその家族、住民、関係機関が集まる居場所「つむぎ」を設置し毎月1回開設しました。

年月日	参加者(人)	年月日	参加者(人)
6.4.9	7	6.10.15	7
6.5.14	1	6.11.12	7
6.6.11	6	6.12.10	11
6.7.9	6	7.1.14	9
6.9.10	11	7.2.4	9
6.9.27	7	7.3.11	11
6.10.8	9	合計	101

※8月は休み。9・10月は2回開催。

※6.10.15は、とよの地域若者サポートステーション職員による説明会を開催

(5) 当事者の組織化推進事業

支援対象者や地域の協力者・団体と話し合いを重ねながら、当事者の組織化を側面的に支援しました。令和6年度は、閉じこもり傾向のある高校生以上の子を持つ親からの相談をきっかけに、当事者の組織化に取り組みました。

名称	いけだ「カラーパレット」
対象者	高校生以上の不登校傾向・ひきこもりの子を持つ親
場所	保健福祉総合センター4階会議室
開催年月日/ 参加者数	①6.12.13(金)13:30～15:30 / 14人 ②7.2.14(金)13:30～15:30 / 9人 *以降、2か月に1回の定期開催
内容	仲間づくり、交流、情報交換等

(6) しごと・ちいき体験事業

人との関わりの難しさや経験の不足などから社会とつながりにくい方に対して、社会との接点を増やす機会を提供するため、職業体験と地域活動体験の場を設けています。令和3年度に創設し、令和5～6年度にかけて2事例目を実施しました。事業利用の際は、CSWによる、支援プランの策定やモニタリング、評価、フォローアップを実施しています。

対象者	50代女性(ひとり親・無職・うつ・孤立)
年月日	6.2.28~6.5.30
場所	社会福祉法人起生会 ほほえみの園(高齢者総合福祉施設)
体験報酬	1時間 500円(善意銀行事業)

9. 食でつながる共生のまちいけだ

物価高騰などの影響で家計が苦しい世帯、母子父子家庭、失業や病気で減収された方など生活困窮の方を対象に、市民・企業・団体等の協力をもとに、食料支援を進めています。

(1) フードドライブ(食品の寄贈)

- ・市民より、延べ 70 件
- ・企業・団体より、延べ 67 件
- ・コープこうべ豊中配送センターとダイエー池田駅前店より月 2 回提供
- ・ファミリーマート池田神田店より月 1 回提供

(2) フードパントリー(食品の提供)

市民や企業・団体などから寄贈していただいた食品をもとに、地区福祉委員会と社会福祉協議会で実施しました。

実施日時	対象	場所	配布人数
6.6.8(土) 10:00~11:00	一般向け	五月丘会館	49
6.7.13(土) 10:00~11:00	一般向け	神田北会館	59
6.8.9(金) 11:00~12:00	一般向け	保健福祉総合センター	49
6.10.25(金) 13:30~14:30	一般向け	ふらっとイケダ	51
6.12.22(日) 11:00~12:00	一般向け	石橋会館	50
7.2.6(木) 11:00~12:00	一般向け	保健福祉総合センター	48
合計			306

(3) 個別食料支援

生活の困窮により、食べるものがなく困っている方を対象に、また関係機関で食料支援が必要と判断された方に対し食料品を配布しました。ひとり親家庭、子育て世帯、学生、高齢者世帯、障がい者世帯、失業や休職された方など、計 76 人へ複数回にわたり支援しました。

(4) 広報啓発活動

- ・毎回、開催予告のため関係各所へのチラシ配布と掲示板への掲示を依頼
- ・開催予告と開催報告を社協ホームページおよび Facebook に掲載

10. 意思疎通支援事業

聴覚や音声、言語機能に障がいのある方で、公共機関に行くなどの日常生活のうえで必要な外出や、講演会や研修会などの各種行事に参加する場合にコーディネーターが相談を受け、手話通訳者や要約筆記者を派遣し、日常生活や社会参加を支援しています。

(1) 登録通訳者数

登録通訳者数	
手話通訳者	要約筆記者
13人	7人

(2) 利用状況

手話通訳		要約筆記	
実利用者数	派遣延回数	実利用者数	派遣延回数
4人	59回	5人	55回

11. 紙おむつ給付事業

在宅で常時紙おむつを使用されている高齢者に紙おむつの給付券を支給し、経済的な負担を軽減しています。池田市から委託を受けて実施しています。

・利用状況

対象	利用者数	利用累計月数
高齢者	102人	814月

12. 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくためには、多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築が必要となります。地域の特性を踏まえた必要なサービスの創出や、提供するサービスのコーディネート機能、サービスを提供する事業主体と連携して生活支援体制の充実・強化を図ることを目的に実施しています。

(1) 第1層地域支え合い推進協議体委員会の開催

回	年月日	場 所	主 な 議 題	出席者(人)
1	7. 3. 26	保健福祉 総合センター	① 池田市地域支援課からの報告 ② 1層 SC からの報告 ③ 2層 SC からの報告 ④ 企業の取り組み報告 ⑤ 委員からの報告・意見交換	19

(2) 第1層・第2層生活支援コーディネーター担当者会議の開催

生活支援コーディネーター間の連携を密に情報共有し、問題解決に取り組みました。

回	年月日	場 所	主 な 議 題
1	6. 4. 11	池田市保健 福祉総合 センター	① 1層・2層 SC から報告 ② 池田市地域支援課から報告
2	6. 5. 9		① 1層・2層 SC からの報告 ② 池田市地域支援課から報告 ③ 池田市健康フェスタの打ち合わせ ④ 生活支援コーディネーター瓦版打合せ
3	6. 7. 11		① 1・2層 SC との情報交換 ② 池田市地域支援課から報告
4	6. 9. 12		① 1・2層 SC からの報告 ② 市地域支援課から報告
5	6. 10. 10		① 1・2層 SC からの報告 ② 池田市地域支援課からの報告
6	6. 11. 14		① 1・2層 SC からの報告 ② 池田市地域支援課からの報告
7	6. 12. 12		① 1・2層 SC からの報告 ② 池田市地域支援課からの報告
8	7. 1. 9		① 1・2層 SC からの報告 ② 池田市地域支援課からの報告
9	7. 2. 3		① 1・2層 SC からの報告 ② 池田市地域支援課からの報告

10	7. 3. 13		① 1・2層 SC からの報告 ② 池田市地域支援課からの報告
----	----------	--	------------------------------------

(3) 第2層地域支え合い推進協議体委員会への参加

2層生活支援コーディネーターの会議・活動に出席し、課題整理や問題解決のコーディネートと2層の生活支援コーディネーターと行いました。

回	年月日	場 所	主 な 議 題
1	6. 5. 11	ほほえみの園	「えがおの会」 ① 活動報告 ② いつも yobou いけだ 活動見学
2	7. 2. 11	池田市保健福祉総合センター	「山の手チーム」 ① 活動報告 ② 情報交換

(4) 地域イベントへの参加

池田市や NPO などが主催する介護予防等に関連するイベントに生活支援コーディネーターが参加し、生活支援体制整備事業の周知・啓発・情報収集などを行いました。

回	年月日	場 所	主 な 内 容
1	6. 6. 8	池田市役所	いつも yobou いけだ 「健康フェスタ」
2	6. 12. 11	中央公民館	わんパト登録者認知症サポーター養成講座
3	7. 3. 15	池田市保健福祉総合センター	いつも yobou 池田 茶話会

(5) 研修会への参加

先進事例研究として、研修会に参加しました。

回	年月日	場 所	主 な 内 容
1	6. 5. 24	社協 ZOOM 研修	大阪ええまちプロジェクト活用講座
2	6. 9. 20	エール大阪	第1回本音で語ろう情報交換
3	6. 10. 15	社協 ZOOM 研修	いきがい助け合いオンラインフェスタ
4	6. 11. 8	国民會館	令和6年度市町村向け地域づくり研修
5	7. 1. 31	国民會館	生活支援体制整備事業に係る充実強化研修
6	7. 2. 4	たかつガーデン	住民助け合いによる車両を使った移動サービスの始め方

(6)池田市わんわんパトロール

地域の高齢者の見守りや、登録者の健康増進、地域貢献(ボランティア)や福祉啓発を目的に令和5年7月から登録開始しました。令和6年度は認知症サポーター養成講座に参加をお誘いし、5名に参加していただきました。

・登録状況(令和7年3月末)

登録者数	登録隊員(犬)数
131人	153頭

13. 有償協力員派遣事業(にじの会)

有償協力員派遣事業「にじの会」は、公的施策だけでは解決できない在宅福祉サービスのニーズに対して、住民相互の助け合いを基盤にして、有償による福祉サービスを提供することにより解決していくことを目的としています。

(1) 相談件数 (件)

内容	利用相談	訪問
件数	73	52

(2) 会員数 (人)

	協力会員	利用会員	合計
入会者数	10	20	30
退会者数(-)	12	16	28
前年からの継続会員数	34	112	146
合計	32	116	148

(3) 内容別稼働件数・時間数

内容	掃除 洗濯含む	食事 作り	買い物	外出の 付き添 い	庭関係	代理 朗読 ・代筆	その他	見守り	話相手	合計
派遣件数 (件)	869	82	117	61	73	26	25	0	1	1,254
派遣時間 (時間)	1,015.5	126.0	87.5	163.0	102.5	28.5	36.5	0	1	1,560.5

(4) 広報啓発活動

- 会員への情報提供と交流を目的として「にじの会だより」を令和6年6月26日に発行
(内容: 令和5年度の活動傾向や会員数、令和5年度の振り返り、お知らせについて)
- 社協広報誌「いけだの社協」令和6年8月号に協力会員募集記事を掲載

(5) 有償協力員運営委員会開催状況

月日	主な議題	出席者(人)
7.2.21	①令和6年度の運営状況について	6

14. 訪問介護事業

[1] 訪問介護事業(ホームヘルパー派遣)

訪問介護員(ホームヘルパー)が、介護給付対象者の自宅を訪問し、入浴・排泄・通院等の身体介護やその他生活全般にわたる援助を行い、可能な限りご自宅での生活を継続できるよう支援しました。

また、介護予防・生活支援サービス対象者には、生活機能向上を目的に、利用者ができることはご自身で行ってもらい、利用者ができない家事を援助することで、自立した在宅生活を継続できるよう支援しました。

・利用状況－介護給付訪問介護対象者

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
身 体 介 護	25 人	411 回
生 活 援 助		984 回
身 体 生 活		652 回
計	25 人	2,047 回

・利用状況－介護予防・生活支援サービス対象者

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
訪問型サービス	27 人	1,593 回

[2] さわやかホームサービス

介護保険・障がい者総合支援制度になじまない支援(主に病院内での待機時間の付き添い等)を必要とする方にホームヘルパーを派遣しました。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
さわやかホームサービス	7 人	20 回

15. 障がい者総合支援事業

[1] 居宅介護(ホームヘルパー派遣)

障害者総合支援法に基づく介護給付対象者(身体障がい者、知的障がい者、障がい児、精神障がい者、難病等対象者)の自宅を訪問し、入浴・排泄・通院などの身体介護や、その他生活全般にわたる援助を行い、可能な限りご自宅で自立した生活を継続できるよう支援しました。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
身 体 介 護	26 人	868 回
家 事 援 助		2,229 回
通 院 介 助		100 回
計	26 人	3,197 回

[2] 同行援護(ガイドヘルパー派遣)

視覚障がい者に、社会生活上必要な外出や余暇活動等のための外出時に同行援護の資格を保有しているガイドヘルパーを派遣し、外出の介助を行いました。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
同 行 援 護	6 人	812 回

16. 移動支援事業

視覚障がい者以外の障がい者で屋外での移動に制限のある方に、移動支援で外出の介助を行いました。

・利用状況

区 分	利 用 者 数	利 用 延 回 数
移 動 支 援	6 人	150 回

17. 障がい者地域生活支援センターひだまり

障がいのある方が住み慣れた地域で安心した生活を送れるように、相談支援専門員が必要な相談に応じ、情報提供や支援、福祉サービスの利用援助や計画相談支援に基づくサービス等の利用計画立案、定期的なサービス利用状況のモニタリング及びアセスメントを行い、適切な福祉サービス利用や計画の見直しを行いました。

また、ひだまり独自の取り組みとして、発達障がい特性のある大人の方の交流会を2回開催しました。

名 称	実績件数
総合相談	1,435 件
サービス利用支援	45 件
継続サービス利用支援	135 件
障がい支援区分認定調査	4 件

18. 池田市さわやか地域包括支援センター

担当地区(池田・五月丘)の高齢者が認知症や介護が必要な状態になっても住みなれた地域で安心して生活を続けていけるよう、社会福祉士、主任ケアマネジャー及び看護師等がチームを組み、介護予防ケアマネジメント事業、総合相談支援事業、権利擁護事業及び包括的・継続的ケアマネジメント支援事業を実施しました。また、地域の集まりでミニ講話をおこなったり、市民向け講座を開催することで包括支援センターが住民にとって気軽な相談窓口であることを積極的に PR しました。

[1] 介護予防ケアマネジメント

要支援認定者及び事業対象者が、要介護状態になることを防ぐことを目的とし、介護予防ケアマネジメントを行いました。

・介護予防ケアマネジメント業務

ケアプラン 作成人数	介護予防 支援計画	介護予防 ケアマネジメント	合 計
405 人 (311 人)	2,314 件 (1,858 件)	1,424 件 (1,037 件)	3,738 件 (2,895 件)

() 内は、委託分

[2] 総合相談支援事業

区 分	相談延件数
相 談	1,066 件 (内、訪問 390 件)
実態把握	203 件 (主に独居・高齢者世帯)

[3] 権利擁護事業

高齢者の権利を守り、尊厳を保ちながら、安心して生活ができるよう支援しました。身寄りのない認知症高齢者や生活困窮、家族関係など複数の問題を抱えているケースの相談が増えています。

主な内容	相談延件数
1. 困難事例 2. 高齢者虐待 3. 成年後見制度 4. 消費者被害の防止	62 件

[4] 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

個々の高齢者に対し、包括的かつ継続的に支援するために、地域との連携・協働の体制作りについて取り組みました。また、ケアマネジャーへの支援として、困難事例等への指導・助言、担当地区内7か所の居宅介護支援事業所を対象に勉強会を3回開催しました。

区 分	件 数
ケアマネジャーに対する個別指導	31 件
困難事例等への指導・助言	14 件

[5] 池田市認知症初期集中支援推進事業

認知症初期集中支援チームとして、認知症の人やその家族に早期に関わり、早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築に取り組みました。

対象者人数
9 件

[6] 地区での活動

お互いに相談しやすい関係作りを目的とし地域へ出向き、交流を図りました。また、認知症や介護予防について普及啓発活動を行いました。

(1) 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族をあたたく見守る「認知症サポーター」を増やすため、認知症サポーター養成講座を実施しました。

回	年月日	主な内容	場所	対象	参加人数
2	6.5.13 6.11.11	症状・対応・ サポーターにできること	福祉センター 池田中学校	すみれ 中学生	10 2年生

(2) ふれあいサロン

ミニ講話や体操や脳トレ、介護についての相談や情報提供を行いました。

地区名	回数
池田	21回
五月丘	12回

(3) 市民向け認知症勉強会

認知症について正しく知るための勉強会(オレンジ勉強会)を開催しました。

回	年月日	主な内容	場所	参加人数
1	6.6.19			7人
2	6.7.25	・認知症について		4人
3	6.8.23	・治療について		4人
4	6.10.17	・介護保険について		4人
5	6.10.17	・介護保険外サービスについて	保健福祉総合センター	6人
6	6.12.12	・周囲のかかわり方について		6人
7	6.12.12	・質疑応答 など		6人
6	6.1.21			4人
7	6.2.13			2人

(4) その他

内容	回数
認知症カフェ	8回
オレンジフェスタ(認知症啓発イベント)	1回
日興スカイマンション自治会集会	1回
城南親交クラブ	1回
五月介護教室	1回
いけだ倶楽部	3回

19.保健福祉総合センター管理運営事業

平成29年度より指定管理者として、池田市保健福祉総合センターの管理運営を行っており、指定管理者として8年目である令和6年度は、入居施設の増加に伴い、一部レイアウト変更を実施するため、2階の研修室が改修期間中使用不可となったものの、4階の会議室については利用制限を解除し、利用者の利便性の向上に努めてまいりました。また、センター開館より16年経過し、経年劣化による設備の不良箇所がでてきており、その対応が課題となってきております。そういった状況下において、引き続き誰もが安心して利用できる、地域に開かれたセンターの管理運営を行うとともに、市民向け講座などを実施し、センターの利用促進と周知に努めました。

(1)センター利用状況

室名	定員	回数	利用者数(延)
大会議室	120人	416回	9,205人
会議室(1)	24人	179回	2,662人
会議室(2)	36人	97回	1,647人
会議室(3)	12人	132回	879人
講習会室	20人	119回	1,722人
健康教育室	84人	389回	12,901人
調理実習室	30人	82回	1,124人
計		1,414回	30,140人

※会議室(1)、会議室(2)、会議室(3)は令和6年4月より利用再開。

(2)行事開催状況

①初心者向けスマホ教室(第1期)

開催日	内容	場所	参加者数
6.4.12	はじめてのスマートフォン スマホでカメラを使おう	保健福祉総合 センター	6人
6.4.24	文字入力をマスターしよう スマホでインターネットを使おう		7人
6.5.10	スマホで電話をしよう アプリを楽しもう		8人
6.5.24	スマホでメールをしよう マップを使いこなそう		5人

②初心者向けスマホ教室(第2期)

開催日	内 容	場 所	参加者数
6.6.21	はじめてのスマートフォン スマホでカメラを使おう	保健福祉総合 センター	10 人
6.7.5	文字入力をマスターしよう スマホでインターネットを使おう		9 人
6.7.19	スマホで電話をしよう アプリを楽しもう		10 人
6.8.2	スマホでメールをしよう マップを使いこなそう		10 人

③初心者向けスマホ教室（第3期）

開催日	内 容	場 所	参加者数
6.9.13	スマートフォンをあんしん・安全に 使うために	保健福祉総合 センター	10 人

④初心者向けスマホ教室（第4期）

開催日	内 容	場 所	参加者数
6.11.15	はじめてのスマートフォン スマホでカメラを使おう	保健福祉総合 センター	6 人
6.11.22	文字入力をマスターしよう スマホでインターネットを使おう		6 人
6.12.6	スマホで電話をしよう アプリを楽しもう		5 人
6.12.20	スマホでメールをしよう マップを使いこなそう		5 人

⑤初心者向けスマホ教室（第5期）

開催日	内 容	場 所	参加者数
7.2.14	文字入力をマスターしよう スマートフォンでメールをしよう	保健福祉総合 センター	8 人
7.2.21	スマートフォンでカメラを使おう アプリを楽しもう		7 人
7.3.7	スマートフォンで電話をしよう マップを使いこなそう		7 人

⑥こころとからだのリラクゼーション講座

開催日	内 容	場 所	参加者数(延)
6.4.5～ 6.5.10	第1期講座(全5回) からだをほぐしてリラックス	保健福祉総合 センター	25 人
6.5.17～ 6.6.28	第2期講座(全5回) からだをほぐして呼吸を整える		22 人

6.7.12～ 6.8.9	第3期講座(全5回) からだをほぐして姿勢を整える		18人
6.9.6～ 6.9.27	第4期講座(全4回) 肩甲骨をほぐして体幹を整える		17人
6.10.18	第5期講座(全1回) 背骨をほぐして体幹を整える		9人
7.2.26～ 7.3.26	第6期講座(全5回) からだほぐし、呼吸法とリラクゼーション、 きれいな姿勢でリラックス など		53人

(3) 啓発活動状況

- ①ホームページの随時更新（会議室空室状況の随時更新 など）
- ②各種資料の提供（各種パンフレット、地域福祉に関する資料 など）

(4) その他実施状況等

- ①大規模改修(池田市が実施)
 - 外壁改修工事
 - 電話交換機(ナンバーディスプレイ対応)の入替工事
- ②感染症への対策
 - 手指消毒液の設置及び貸出、定期的な清掃及び消毒
- ③共有スペースの活用
 - 2階受付カウンター前ロビーに、机・イスを設置し、市民が自由に使用できるスペースを拡充
- ④消防訓練の実施
 - 令和6年10月23日(水)実施